

形式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Screening for cutaneous melanoma by skin self-examination.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ24-6	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID	8847720	
	医中誌 ID		
	雑誌名	J Natl Cancer Inst.	
	雑誌 ID		
	巻	88	
	号	1	
	ページ	17-23	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1. 医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1996 Jan	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Berwick M	Memorial Sloan-Kettering Cancer Center
その他著者 1		Begg CB	同上
その他著者 2		Roush GC	同上
その他著者 3		Barnhill RL	同上
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の8項目	目的	自己診断によって悪性黒色腫による死亡が減少するか	
	研究デザイン	コホート研究	
	セッティング	コネチカット州	
	対象者	1987年1月15日から1989年5月15日に登録されたコネチカット州に住む白人メラノーマ患者650人と、コントロールとして電話で選り年齢、性をマッチングした549人。	
	対象者情報(国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報(性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報(年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入(要因曝露)	定義付けた self skin examination (SSE) を行っているか	
	エンドポイント(アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	遠隔転移またはメラノーマによる死亡	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ()
8		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
9		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
主な結果	<p>5年間追跡。110例のメラノーマ致死例が確認された。コントロールにおける self skin examination (SSE) を行った群(全体の27%)では、遠隔転移またはメラノーマによる死亡に対する修正オッズ比は0.66(95%信頼区間 0.44-0.99)であった。SSEはメラノーマの進行を早期に検出し、死亡を予防する可能性が示された。SSE群の平均TTは1.09mm、非SSE群の平均TTは1.65mmであった(p=.014)。SSE群は以前に生検をうけ、女性で、若くて、高学歴の傾向があった。</p> <p>メラノーマ術後群における self skin examination (SSE) を行った群では、遠隔転移またはメラノーマによる死亡に対する修正オッズ比は0.37(95%信頼区間 0.16-0.84)、つまりメラノーマによる死亡が63%減少する可能性が示された。</p>		

	結論	SSE はメラノーマの発見に対して、安価で有用な検査手段かもしれない。また、SSE は進行したメラノーマを減らすかもしれない。
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	古賀弘志
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) self skin examination についてコホート研究をおこなった唯一の文献